



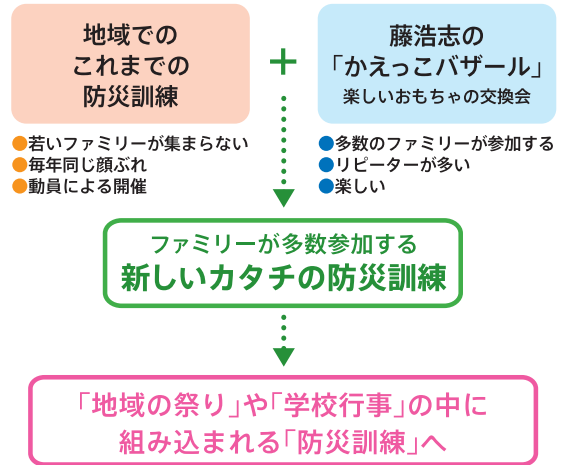
イザ! カエルキャラバン!

MESSAGE FROM 1995 AT KOBE

楽しみながら学ぶ、新しいカタチの防災訓練

イザ!カエルキャラバン!は、子どもを中心とする若いファミリー層を対象に、震災時に必要な「知識」や「技」を身につけてもらうための、全く新しいタイプの防災訓練システムです。ゲーム感覚で楽しみながら「消火」「救出」「救護」などを学ぶワークショッププログラムを開発し、これらのプログラムに子どもたちが積極的に参加するように美術家・藤浩志が展開するおもちゃの物々交換プログラム「かえっこバザール」のシステムを組み込みました。このシステムによって、これまでなかなか防災訓練に参加しなかった若いファミリー層が積極的にプログラムに参加するようになりました。2005年神戸で神戸市主催の震災10周年目の記念事業として立ち上がり、その後全国各地へ広がり、21都道府県以上の地域で延べ210回以上開催(2014年5月現在)されています。さらにその活動は海を渡り、インドネシアやタイ、ミャンマー、モンゴル、中米など、世界14カ国にも展開しています。

<http://kaeru-caravan.jp/>



イザ!カエルキャラバン!のしくみ



＜防災ワークショップ事例＞



水消火器で的あてゲーム
「ストロークアウト」を模したゲーム形式の消火訓練です。



ジャッキアップゲーム
意外と知られていないジャッキの使い方を楽しみながら学びます。
【開発協力者】藤浩志(美術家)



毛布で担架タイムトライアル
毛布で作った担架で実際に搬送体験を行います。
【開発協力者】藤浩志(美術家)



防災カードゲーム「なまずの学校」
紙芝居形式のクイズを楽しみながら災害時に役立つアイテムや知恵・工夫を学びます。
【販売元】NPO法人プラス・アーツ



防災すごろく「GURAGURA TOWN」
防災に役立つ道具やその使い方を楽しみながら遊ぶすごろくゲームです。
【監修】吉川 肇子、矢守 克
【販売元】NPO法人プラス・アーツ

地域型「イザ!カエルキャラバン!」開催支援の流れ



NPO法人プラス・アーツは「イザ!カエルキャラバン!」の活動を推し進め、地域主体の楽しく学ぶ防災訓練プログラムの定着を目指し、積極的に支援を行っていきます。「イザ!カエルキャラバン!」についてもっと知りたい方、自分たちの地域でもやってみたい!という方はプラス・アーツのホームページ、または、公式ブログよりお問い合わせください。

<http://www.plus-arts.net/>

【お問合わせ先】NPO法人プラス・アーツ TEL: 078-335-1335 FAX: 078-335-1339 Mail: info@plus-arts.net

plus arts
NPO法人プラス・アーツ